

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 4ク ォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3, 月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2017/11/28 ~ 2018/02/05		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170587011302	科目番号 / Subject code	05870113
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMB 12731_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動d (企業行動と戦略) / Organizational Decision Making and Strategy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟12 / RoomA-12		
対象学生 (クラス等) / Object Student	医学部・歯学部・工学部・環境科学部の1年生?4年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ymurata nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	経済学部本館5階507室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6343		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後1時間		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	発展する企業・魅力的な企業はどのような経営をしているのだろうか。企業を成功に導くためのヒト・モノ・カネ・情報の使い方について考察する。なお、この授業は「COC+対応科目」である。		
授業到達目標/Goal	企業に関する基礎的な知識を習得し、特に、戦略的思考ができるようになる。授業で取り上げる企業やグループでの長崎県内企業に関する研究を通じて、発展する企業・魅力ある企業のあり方について理解を深め、起業に関する自分としての意見を持てるようになる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	1回目のオリエンテーション後の2回目?4回目の授業では企業に関する基礎知識の説明を行い、4回目に、履修者のグループ編成を行う。5回目からは、教科書に沿って1章ずつ進み、授業時間中に、内容に関するグループ討議を行う。次に、長崎県内の企業の経営戦略についてグループごとに研究を進め、成果を発表する。最終回は企業経営と起業について、グループで討議する。		
授業内容/Class outline/Con	現代の企業について、基礎的用語と概念を学んだ後、発展する企業・魅力的な企業になるための経営戦略について、一つずつ検証していく。並行して長崎県内の各種企業を各自の所属するグループで研究し、長崎県内の企業がどのような経営を行っているかについて理解を深める。多くの事例を通じて得た知識で、自分ならばどのような企業を起こすか、起業について考えてみる。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業資料を事前にLACSにアップするので、授業前にその資料に目を通しておくこと。授業中は、その資料を基に解説し、グループでの討議も行う。授業後は、自宅等で、授業中に加えられた説明のノートを見ながら、学習内容を復習し、知識の定着を図ること。		
キーワード/Key word	経営資源・市場・経営戦略・起業		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書： 浅羽茂・須藤実和 『企業戦略を考える』日経文庫1276、日本経済新聞出版社、2013年		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業への参加態度(30%)と期末に課すレポート(70%)により評価する。60%以上が合格となる。		
受講要件(履修条件)/Requirements	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	8回以降は必携PCを使う。また、配布資料等は、LACSにアップしていく。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1回	オリエンテーション(授業内容・授業方法・評価方法等)		
2回	企業に関する基礎知識? [市場と経営資源]		
3回	企業に関する基礎知識? [経営と会計]		
4回	企業に関する基礎知識? [経営戦略とマーケティング]		
5回	成長市場を探す		
6回	競争を考慮する		
7回	安定的成長をもくろむ		

8回	長崎県内の企業について研究する
9回	自社の強みを活かす
10回	学習の場を設ける
11回	競争戦略と連動させる
12回	戦略を構想する
13回	研究発表?
14回	研究発表?
15回	〔まとめ〕企業経営と起業

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3, 月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/22		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170587011703	科目番号 / Subject code	05870117
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMB 12741_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動d (社会制度と経済活動) / Social System and Economic Activity		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	神園 健次 / Kamizono Kenji, 村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	神園 健次 / Kamizono Kenji		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	神園 健次 / Kamizono Kenji		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-kamiz nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	経済学部本館6階		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	個別対応。各自メールにて日時予約のこと。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	この授業は、現代の金融の世界で最早常識となっている程度の資産選択理論の基礎を理解することを目的とする。		
授業到達目標/Goal	期間にわたる消費者・企業の意思決定問題を解けるようになること、債券や株式等の金融資産価値評価ができるようになること、平均・分散アプローチを用いて最適ポートフォリオ選択問題を解けるようになること、資産の市場リスクと期待収益率との関係を理解し、資産価値評価や資産選択に応用できるようになること、金融派生証券を用いて、状況に応じた適切なリスク管理手法を提示できるようになること。		
授業方法 (学習指導法) /Method	講義		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	テキストは使用しない。参考書として、 1. ボディ&マートン『現代ファイナンス論』改訂版 ピアソン・エデュケーション 2. 三浦良造『リスクとデリバティブの統計入門』日本評論社 3. 久保田敬一『よくわかるファイナンス』東洋経済新報社 を挙げておく。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験100%		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	利子率と割引現在価値		
第2回	消費と貯蓄に関する意思決定		
第3回	債券と株式の評価 1		
第4回	債券と株式の評価 2		
第5回	ポートフォリオのリスクとリターン		
第6回	ポートフォリオ選択の平均・分散アプローチ 1		
第7回	ポートフォリオ選択の平均・分散アプローチ 2		
第8回	資本資産評価モデル 1		

第9回	資本資産評価モデル2
第10回	先物取引とリスクヘッジ
第11回	先物ポジションの複製と先物価格理論
第12回	オプション取引の基礎
第13回	オプション価格理論1
第14回	オプション価格理論2
第15回	最近の話題から(バリュー・アット・リスク, 信用リスク, リアル・オプション, 天候デリバティブなどを候補として予定)

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3, 火 / Tue 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/05/23		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170587012103	科目番号 / Subject code	05870121
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMB 12751_005		
授業科目名 / Subject	現代経済と企業活動d (経営情報と会計情報) / Management and Accounting Information		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	庵谷 治男 / Haruo Ootani, 村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	庵谷 治男 / Haruo Ootani		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	庵谷 治男 / Haruo Ootani		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	otanih nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室 / Laboratory	経済学部東南アジア研究所304		
担当教員TEL / Tel	337		
担当教員オフィスアワー / Office hours	講義終了後		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	会計情報を中心とした経営情報が組織の目的に対していかなる役割を果たしているか理解すること		
授業到達目標 / Goal	組織における経営情報と会計情報の役割を学習することで、現代組織が抱える経営管理上のいくつかの課題を理解することができる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	基本的には講義方式で進めていく。ただし、受講生の関心や理解度に応じて、特定のテーマのなかで受講生同士の議論の場を設定する予定である。また、理解を向上させるためにDVDなども適宜利用する。		
授業内容 / Class outline / Con	管理会計の基礎知識を用いて、現象を理解する。具体的にはCVP分析および利益処分についてグループワークを実施する。		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	会計情報、経営情報、利益管理、原価管理、業績評価		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業中は基本的にレジュメを配付予定。 【参考文献】加登豊・李建(2011)『ケースブック コストマネジメント 第2版』新世社。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業中の課題(グループワークおよびプレゼンテーション)(100%)		
受講要件(履修条件) / Requirements	とくにないが、企業における会計情報に関心があることが望ましい。		
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	グループワークを実施するため、メンバーと協働する意欲があることを前提とする。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション		
第2回	利益管理?: CVP分析		
第3回	利益管理?: CVP分析		
第4回	グループワークの説明(出資)、グループ編成		
第5回	グループワーク?: 発表の準備		
第6回	グループワーク?: j発表の準備		
第7回	グループ発表?: プレゼンテーション		
第8回	グループ発表?: プレゼンテーション		
第9回	グループ発表の総評、CVP分析の限界		
第10回	後半のグループワークの説明(利益処分)		

第11回	グループワーク?: 発表の準備
第12回	グループワーク?: 発表の準備
第13回	グループ発表?: プレゼンテーション
第14回	グループ発表?: プレゼンテーション
第15回	グループワークの総括、企業における会計情報の役割
第16回	総括